



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年10月4日(金) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
農政課スマート農業推進室	スマート農業推進係	足立	内線 4023 直通 058-272-1562 FAX 058-278-2680

岐阜県畜産共進会で畜産(牛)に関するスマート農業技術を紹介します

県では、スマート農業を推進するため、農業者等を対象にスマート農業技術に関する情報発信を行っています。

このたび、高山市内で開催される第23回岐阜県畜産共進会の会場内ブースにおいて、畜産(乳用牛・肉用牛)で活用できるスマート農業技術を紹介します。

記

1 日時 令和6年10月12日(土) 8:30~15:30

2 会場 第23回岐阜県畜産共進会(種牛の部)会場内
(高山市冬頭町327 JA全農岐阜飛騨家畜流通センター)

3 内容

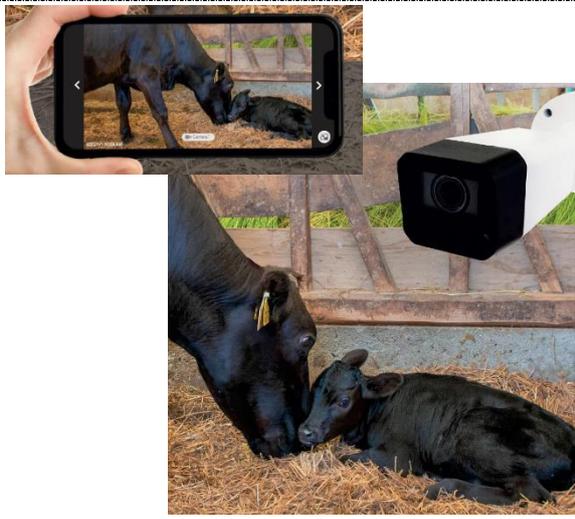
技術カテゴリー	製品名	出展者
分娩・発情・疾病検知	カプセルセンス	太平洋工業株式会社(大垣市)
飼料タンク残量管理	Milfee[ミルフィー]	株式会社YEデジタル(福岡県)
分娩検知	ニリモ	株式会社ニコン(東京都)
分娩検知	牛わか	ノーリツプレジジョン株式会社(和歌山県)
分娩・発情検知	モービー	ファーマーズサポート株式会社(鹿児島県)
分娩・発情検知	モバイル牛温恵 <small>ぎゅうおんけい</small>	全農畜産サービス株式会社(東京都)

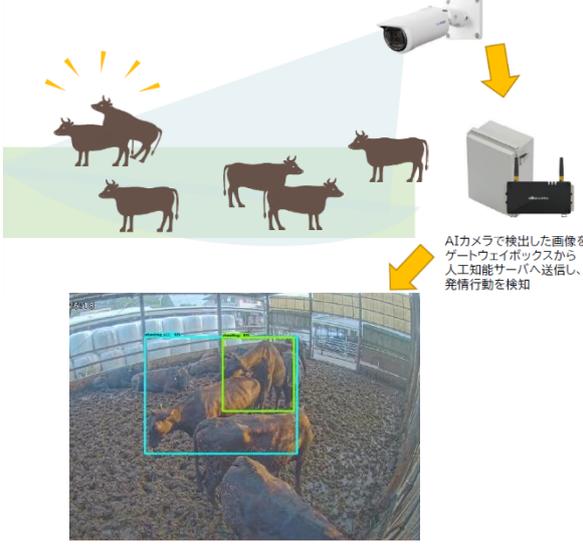
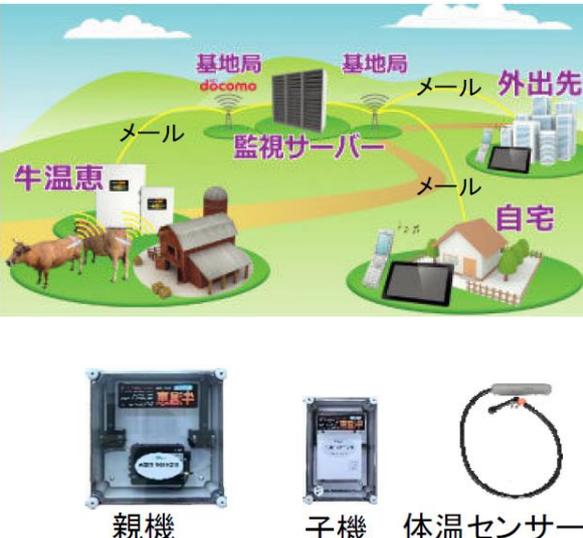
※上記以外にも出展者が扱う様々な先端技術が紹介されます。

4 参加費 無料(自由にご来場ください。)

5 駐車場 無料(警備員の指示により駐車ください。)

【紹介する主なスマート農業技術】

製品名（開発企業名）	技術概要
<p data-bbox="197 322 699 356">カプセルセンス（太平洋工業株式会社）</p> 	<ul data-bbox="810 322 1391 533" style="list-style-type: none"> • 牛の胃内に滞留させるカプセルには、温度、加速度を検知するセンサーが備えており、発情、分娩、疾病兆候を検知して生産性の向上、作業の省力化及びリアルタイムの体調管理が可能。
<p data-bbox="197 902 772 936">Milfee[ミルフィー]（株式会社Y E デジタル）</p> 	<ul data-bbox="810 902 1391 1337" style="list-style-type: none"> • 低消費電力、低価格という特徴を持つ通信技術(LPWA)とクラウドサービス、センサーを活用した飼料タンク残量管理ソリューション。 • 畜産農家、飼料メーカー、運送会社それぞれが、クラウド上で飼料残量を確認できるようになるため、飼料残量の巡回確認が不要、突発発注の削減、飼料製造・運送の効率化（飼料流通合理化）など、畜産のスマート化を実現。
<p data-bbox="197 1435 528 1469">ニリモ（株式会社ニコン）</p> 	<ul data-bbox="810 1435 1391 1957" style="list-style-type: none"> • AI を活用したカメラシステムで、分娩の兆候や分娩開始、子牛の行動を検知し、生産者に通知するサービス。 • 分娩プロセスにおいて AI が検出できる範囲が特長。 • 遠隔地においてもライブビューでリアルタイムの画像確認が可能。 • 移動量や立ち座り回数の時間変化をグラフ表示で確認が可能。 • センサー装着不要で衛生的かつ着脱やメンテナンスが不要のため、生産者の怪我リスクが無く、牛へのストレスがフリー。

製品名（開発企業名）	技術概要
<p>牛わか（ノーリツプレジジョン株式会社）</p>  <p>特許出願中！ 北里大学獣医学部と共同開発 最新のサーマルカメラを搭載！ AIにより分娩前の行動を見つけて通知！</p>	<p>技術概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 近赤外カメラとサーマルカメラを搭載したセンサーを分娩房に取り付けるだけで、AIが分娩前の特徴的な行動を検知し、生産者のスマホ等に通知を送信することが可能。 リアルタイムで画像確認ができると同時に、過去1週間の検知動画閲覧が可能。 過去1週間の行動量グラフの確認が可能。 牛の個体差にあわせて検知感度調整ができる。 サーマル画像をもとに行動解析を行うため、夜間の照明不要。 牛へのセンサー装着不要で衛生的。
<p>モービー（ファーマーズサポート株式会社）</p>  <p>AIカメラで検出した画像をゲートウェイボックスから人工知能サーバへ送信し、発情行動を検知</p>	<p>【分娩予兆検知システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 分娩房にカメラを設置し、クラウドに接続することで、AIが分娩の予兆を検知すると、スマホ・タブレットに通知。 見回りの労働時間の低減、分娩事故の低減に寄与。 <p>【発情検知システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 繁殖雌牛の牛房に設置したカメラ画像からAIが発情行動を検知すると、スマホ・タブレットに通知を送る。 検知した発情行動の画像を通知、どの牛が発情したか判別するのに活用可能。 見回りの労働時間の低減、発情発見の見逃しによる損失の軽減に寄与。
<p>モバイル牛温恵（株式会社リモート）</p>  <p>親機 子機 体温センサー</p>	<ul style="list-style-type: none"> 体温センサーを生体に挿入することで、生体の生理変化によって微妙に変化する体温（膻温）を5分毎0.1℃単位で計測し、その情報を、モバイルデータ通信網を介して監視サーバでデータ収集・情報提供。 分娩・発情兆候特有の体温変化を捉え通報を発生、「観る時」を知らせる事で、目視監視が主流であった従来型繁殖管理から脱却することが可能。 発情予定日前に体温センサーを挿入し、発情時の体温上昇を検知し、親牛の発情兆候を知らせる。

(開催場所在地図)

